

改選後初の松戸市議会が開催！
12月23日閉会となりました

11月20日投開票で行われた松戸市議会議員選挙ですが、改選後初の定例会が12月7日から23日までの会期17日間で行われました。新たに選出された44人の議員で行われた同議会では、一般質問で35人が登壇し、それぞれが市政に関する質問を投げかけました。

市から上程された議案のなかで、注目された政策がいくつかあります。その一つが「小学生を育てる世帯に対するGPS端末契約費の補助」です。松戸市在住の女児が行方不明となり、後日、江戸川河川敷で遺体が確認されたという痛ましい事故が発生しました。全国的にも話題となった事故でしたが、子どももの安全確保と、行方が分からなくなってしまった場合に早期の発見へつなげるため

に、GPSを契約する際の初期費用を1万円を上限として補助するものです。

同補助は千葉県では初の試みとしてNHKニュースでも取り上げられましたが、子育て家庭に安心・安全を届けるため、多くの申請があることを願っています。

みのわ信矢の5期目の活動は
議会選出監査委員就任でスタート

おかげさまで5期目の当選を果たしたみのわ信矢ですが、この度、議会選出の監査委員に任命されました。

この役職を決定するためには、まず44人の議員内で選挙を行い、2名が推薦使命を受けます。議会から選ばれた2名を市長に推薦した後、市長が検討を加え、十分な人格や資質を備えているかどうかを判断した結果問題が無ければ、市から委嘱を受けて就任します。

監査委員は、市のあらゆる活動に対する行政監査や会計監査、出納チェックを行う権限を持っています。通常の議員活動以上に調査権限が広がるため、とても重要な役職です。だからこそ議会内でまず選挙を行って、慎重に人選する必要があるのです。

今回、このような重責を与えられたことには、身が引き締まる思いを抱いています。監査就任中は議会での一般質問ができませんが、その分、しっかりと監査に専念してまいります。



HPをご覧ください！ みのわ信矢 検索

連絡先 松戸市金ヶ作418-94



しんや
みのわ信矢
プロフィール

昭和42年 松戸市常盤平生まれ
昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
昭和58年 青山学院 中等部 卒業
昭和61年 青山学院 高等部 卒業
最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部

